

七草祭
 ~伊勢神社で~

上西だより
 ~上西校区集落支援員だより~

西之表市地域支援課
 上西集落支援員
馬場 信一 編集
 連絡先090-9579-3953
 上西校区長責任発行

七草祭

年末から続いた晴天は1月7日の七草の日も続きました。子どものすこやかな成長を祈る七草祭。晴れ着を着た子どもたちの明るい声が境内に響きました。31組の家族が訪れました。

おはらいを受ける前。社殿で。



みあ
 平原海愛さんは、来年上西小学校の一年生。

あさひ
 長野朝日さん。晴れ着を着て、うれしそう。

けいじゅ
 林奎樹さんも、来年上西小学校の一年生。

子どもの健やかな成長を祝う七五三が11月に全国的に行われるのに対して、鹿児島では同じ意味をもつ七草祭が一月七日に行われます。七草祭は南九州地方特有の行事だそうです。江戸時代に江戸で始まった七五三が参勤交代によって島津藩に伝わり、鹿児島の風習に合わせて七五三の要素を取り入れて、七草祭に変化したものだそうです。乳幼児の生存率が低かった時代から、年齢の節目に子どもの無事を願う行事であったと言えます。

私は七つのときに晴れ着を着たことも祝ってもらったこともなかったのですが、妹は振袖を買ってもらって、嬉しそうに家の中ではしゃいでいたなあ。そのあと母と妹は、近所七軒を回って七草粥(がゆ)をもらいに行ったという話を台所で母がしていたのを、この記事を書きながら思い出しました。



写真撮影の前は大騒ぎ

境内はいつきに華やかに

子どもたちを災いから守る伊勢神社の鬼瓦